



オンライン活動の振り返り 2024年10月26日

アジア太平洋地域で平和で持続可能な社会を築くためには、批判的思考、異文化理解、環境への配慮を育むことが必要です。教育は平和を目指すための礎になり、ローカルな問題に対処するために必要な知識、能力、価値観を身に付けることができるでしょう。持続可能な開発の原則をカリキュラムに組み込み、国境を越えた協力を支援することは、平等、団結、環境に対する責任を優先する社会を次世代がしていくことに役立ちます。さらに、さまざまなコミュニティに対応する包括的な教育制度を推進することで、社会的な格差を減らし、寛容と尊重の心を促進することができます。このように、教育は個人が成長するための手段であるだけでなく、アジア太平洋地域のより良い未来のための地域の変革を加速する強力な推進力でもあるでしょう。



日本での活動
2024年11月5日-11日

2024年度タイ招へいプログラム 10月5日から11日まで
〔ユネスコアジア文化センター: ACCU〕
文部科学省委託

アクセスとインクルージョンの向上
性別、経済的背景、または場所に関係なく、すべての人が教育を受けられるようにするべきです。誰も取り残されないように、農村や遠隔地の教育にも優先的に支援を行うべきです。

ESDをカリキュラムに組み込む
持続可能性はすべての教育段階のカリキュラムに統合されるべきです。これには、気候変動、環境保護、資源の持続可能な使用について学生に教えることも含まれています。

教育を通じた平和構築
個人間での対話、理解、協力を促進することで平和は育まれます。学校や大学は、紛争解決のための能力、批判的思考、そして人権の重要性の開発を強調すべきです。多様な文化、宗教、視点に対する寛容と理解を促進することで、偏見や社会的分断を減少させることができます。これらの多様性は平和を守るために重要です。

アジア太平洋地域の国境を越えた協力

教育交流、共同研究プロジェクトそして複数の国が関与する取り組みを通じて地域内での協力を促進することは平和な社会を築くために極めて重要です。教育プラットフォームにより相互理解が育まれ、多様な国々の間で地域協力を強化することができます。

教育に役立つ技術の活用

技術は教育に接続しやすくし、持続可能性を促進する上で重要な役割を果たします。学習するためのオンラインプラットフォームや環境の観察、リアルタイムでの交流を行うデジタルツールは、地理的なギャップを埋め、さまざまな地域の学習者をつなげることができます。これは、技術を教育カリキュラムに応用することで実現します。

教師と学習者の意欲向上

教員や指導者は変革の最前線にいます。平和と持続可能性、包括的な教育に焦点をあて教育を深めるように、専門性の高い成長の機会と資源を提供することが重要です。効果的な教授法は、教育全体の質を向上させます。能力を伸ばせる教育者は、学習者たちが平和で持続可能な世界を積極的に創れるようにサポートします。





ACTION PLAN 2024年タイ招へいプログラム



1

プログラムの目的: 日本とタイの教育交流プログラムの主な目的は、両国間の文化的な理解を促進し、教育分野の質の高い知識を獲得するとともに、教育と研究の両面における協力関係を強化することです。このプログラムは、技術、文化、社会などさまざまな分野で学術的知識や経験を学び合うことを目指しています。

2

長期的な目標: タイと日本の間で理解を深め、強固な教育的上の関係を築くこと、さまざまな環境で生徒や教育者の学びを促進すること、持続可能性と持続可能な開発に関する研究協力を発展させること、そして情報や経験を学び合うための教育的なネットワークを確立することです。

3

ステップ1: 計画、準備、ターゲットグループの選定: 初回の会議を主催することに関心のある学校または大学を両国から選定します。タイと日本の代表者による会議を開催し、交換プログラムの目標、詳細、計画について議論します。
ステップ2: 交流会の実施: タイの教師は日本を訪れて教育文化について学び、日本の教師はタイに来て、タイの教育システム、技術、文化、社会を学びます。
ステップ3: 結果の評価とフォローアップ
交流会の結果についての報告書を作成し、プログラムの改善点や調整についての提案を行います。
結論: 両国間の交流プログラムの結果をまとめ、今後の発展に向けた提案を行います。

4

期待される結果: 学習者と教育関係者は、多様な文化について学ぶことで貴重な経験を得ることができます。多様で常に変化する社会に適応するために必要な生活能力の向上
日本とタイの間の相互理解が深まり、教育的関係が強化される
責任を重視した協力的な教育、持続可能な研究、および開発の促進

5

必要な予算と資源: 両国の政府機関からの支援
教育機関や各種財団からの支援
旅行費用、教育資材、及び関連活動のための予算

6

結論: 日本とタイの教育交流プログラムは、国際的な理解を深め、さまざまな文化の発展と学びを促進し、両国間の教育と研究の協力を生み出す大きな可能性を秘めています。持続可能な開発により、幸せで繁栄する未来を支える社会の構築に貢献しましょう。

